

平成22年功労者表彰式

これまでの功績とご尽力を称えて1名を表彰



(右から) 石岡町長、安保昭三氏、藤原議長

昭和38年に実施された町制施行により、町では毎年町制施行記念日にあたる11月1日に、町民の模範として各分野で活躍し、町の発展に貢献されている個人や団体の功績を称え表彰しています。

今年度も数多くの功績者の中から、教育文化功労者1名が受賞されました。

これは、町と町民代表者で構成される「表彰審査委員会」の審議を経て選定されるもので、昭和34年に創設され、この功労者表彰制度によつて昨年までに受賞された方々は、自治功労者185名、消防功労者11名、社会福祉功労者65名と2団体、産業功労者32名、教育文化功労者27名と2団体、スポーツ功労者6名と3団体、徳行者11名と2団体、昭和63年の町制施行25周年で表彰された特別表彰者3名、感謝状贈呈者3名の合わせて343名と9団体となっています。

この日、町役場2階議場で催された表彰式には受賞者1名と町議会議員、町関係者が出席。はじめに石岡町長が「永年にわたり、教育文化の分野においてご努力された安保様と、職務に専念できるよう支えてくださったご家族に深く敬意を表するとともに感謝申し上げます。今後とも町政に対する一層のご支援とご協力をお願いします」と式辞を述べた後、受賞者に表彰状と記念品が贈られました。

続いて藤原町議会議長が祝辞を述べられ、町からの感謝の気持ち伝えて式典を閉じました。

式典後、町長、議会議長を交えて記念撮影を行い、この良き日を迎えられたことを互いに喜び合いました。

表彰受賞者氏名

教育文化功労者

(教育、技芸等文化の発展に關し著しく功勞のあつた方)

◎ 安保昭三さん

(粕毛下町・82歳)

平成元年4月社会教育委員の三号委員に任命され、平成3年の第三次「藤里町社会教育中期計画」の諮問をうけて策定委員となり今日的課題の掘り起こしから各領域における現況と目標づくりに着手し、資料収集から整理・分析に鋭意努力されました。以来平成22年3月までの21年間にわたり、今次第六次中期計画まで策定委員に加わり我が町の社会教育の発展に尽力されました。さらに、委員から擁されて会の委員長として運営に貢献し、現在の隆盛に導いた功績は誠に顕著であります。また、平成4年4月から平成14年3月まで藤里町生涯学習奨励員として、平成4年4月から粕毛地区公民館長として、地区公民館事業の充実・地域の活性化に貢献してきました。平成11年4月町の地区公民館運営改革により粕毛地区活動推進委員会と名称はかわりましたが、平成17年3月

まで委員長として13年間、公民館活動・生涯学習の発展や充実のため、先頭に立て尽力されてきました。また、昭和55年4月から平成9年3月まで藤里町体育指導員として、町社会体育の発展にも尽力されました。

【栄誉等】

- 秋田県体育指導委員功労者表彰 ……平成元年5月
- 秋田県社会教育委員功労者表彰 ……平成12年1月
- 秋田県生涯学習奨励員協議会長表彰 (生涯学習推進功労) ……平成12年10月
- 東北地区社会教育委員連絡協議会会長表彰 ……平成14年10月
- 山本郡福祉協議会会長表彰 ……平成16年2月
- 能代市山本郡公民館連合会功労者表彰 ……平成17年6月



長年の功績を称えて